

2018年7月18日（水）「ゆっくりウオーキング」を実施しました。



この猛暑の中ですが、でも、木もれびの森の中は、いくら涼しく感じましたが、止まって休憩すると、汗が出てきました。でもなんとなくさわやかな森の散策時間でした。



キアシドクガの卵



4

- ① 集合場所のすぐ隣になる大野台小学校のミズキの森です。何本か伐倒されていました。
- ② ボタンクサギ：満開の時期は過ぎていくつか枯れていました。蝶々が飛んでいるかなと期待しましたが、見かけませんでした。残念！でもまた出かけてみるかな！
- ③ 中央緑地の入口に、この立て札があります。「畑地かんがい用水大野支線」昭和38年に作られましたが、機能しないうちに使われなくなりました。大野台の使われ方が変化しました。
- ④ アキノタムラソウ：謎の多い名称を持つ段階的に紫の花をつけます。⑤ このきのこは？



10

- ⑥ 中央緑地にあったタイワンウスバグリが約一か月前に倒壊していました。桐は弱いらしい。
- ⑦ この暑さで息絶えたアオオサムシ⑧ ヒヨドリバナ ⑨ ウバユリ⑩ 種をつけた枯れたヤマユリ



- ⑪ いくつも花をつけた立派なヤマユリを見つけた。今年の木もれびの森にはあまりたくさん咲いていなかったのが、ご褒美に思えました。⑫ オニユリ⑬ ヤブミョウガの若い芽⑭ 10日前には、白い肌を見せていたタシロランは枯れていました。
- ⑮ ツリバナに丸い実がついていた。⑯ ハナイカダが枯れていた。⑰ カブトムシがカラス？に食べられたかな。



参加者の感想：想像以上にいいところでした。

次回第3回は、10月17日（水）
古淵駅 9：30、大野台小学校横に 9：40 集合です。皆さんの参加をお待ちしています。